

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千代田区立九段中等教育学校（東京都）【指定校】

デジタルの力でリアルな学びを支える「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実へ向けた取り組み

【個別最適な学び】

☑**学習の手引き**を活用し、「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「何ができるようになるか」を単元の冒頭に明示。
→データ上にアップし、生徒がいつでもどこでも確認できるようにする。

単元名			
教材名			
目標			
学んだ後の姿			
パフォーマンス課題			
学習内容 ★は全コース共通 ○は任意	リソース（資源）	評価材料	
提出物			
確認テスト（フォームズ）			
発展学習			

☑**学習の計画表**を活用し、生徒の学習状況を確認。確認テストで生徒の理解度も即時に把握。
→データ上で一括管理し、個々の生徒の学習状況を把握。

学習計画表					
単元・教材名					
自走型学習の目的					
コース		①群走型 ②独走型 ③伴走型			
回	日付	コース	計画	実施	メモ
1					
2					
3					

【協働的な学び】

☑パフォーマンス課題により個での思考や、協働の必要性(創出・練磨)を生み出し、「本質的な理解」に迫る。

・理科 例

→クラスで「細胞という小さくて壮大な社会」シアターを作成し、上映会を開催しよう。
→代謝における「同化」の代表例である光合成、「異化」の代表例である呼吸について、その過程を漫画化し、次世代の人が読んでわかるように表現しよう。

・国語科 例

→登場人物や場面の設定、論理展開を意識して小説を創作しよう。

・社会科 例

→単元の内容を踏まえて報道番組を作成しよう。



主体的に学びを進める生徒の増加

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千代田区立九段中等教育学校（東京都）【指定校】

デジタルの力でリアルな学びを支える「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実へ向けた取り組み

単元レベルでの実装（4年 生物基礎）

【基盤】 「いつでも見られる・見返せる」
 学習内容のテキスト・資料集のアップロード
 動画サイトの共有
 問題（アウトプット用）のアップロード

デジタルの基盤



【進行過程 1】
 学習の手引きを用いて、
 個人で学びを進める。協働で学びあう

ゆるやかに個で進める学び



オンライン上での振り返りで
 生徒の学びを教員も把握＋生徒へ共有

学びを見つめる・他者共有

【進行過程 2】
 パフォーマンス課題を実施するにあたって
 単元で学んだことをアウトプット
 および新たな情報の収集
 クラウド上で協働作業を行い、成果物を作成

個での学びを協働で深めていく

【パフォーマンス課題】人体展を開催しよう

- ・ デジタルでカードゲームを作成→印刷して実施
- ・ プレゼンテーションソフトでアニメーション作成
- ・ デジタルで絵本を作成→印刷して読み聞かせ
- ・ 段ボールで、立体模型の作成 など

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千代田区立九段中等教育学校（東京都）【指定校】

九段探究プランを中核とした「まなびスパイラル」で情報活用能力育成の取り組み

■九段探究プランで目指す姿の一例

6年間の系統立てた探究カリキュラムにおいて

- ・ 探究的な学びと教科における学びの接続
- ・ 事象を多角的に捉え、情報を適切かつ効果的に活用し、問題を発見・解決し、自分の考えを形成していく力を育成

■工夫

- ・ 個別最適な学び・協働的な学びの実装
- ・ ICT端末の日常的な使用（振り返りや課題、ガイダンスのDX化）
- ・ 探究プロセスにおける活用（Webサイトや生成AIを活用した情報の収集および統合）

【課題の設定】

複数のWebサイトで
の論文比較
問いのクラウド上
での共有

【情報の収集】

複数のWebサイトでの
情報比較
生成AIを活用した情報
の獲得

【整理・分析】

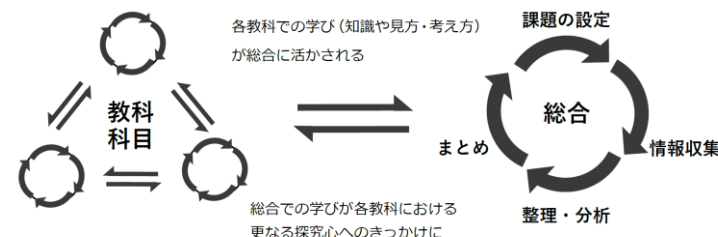
オンライン掲示板での
フィードバックおよび
思考のカテゴリ分類

【まとめ・表現】

発表用ポスターのオンラ
イン上での協同作成
オンライン掲示板での
フィードバック共有

■変容

- 【生徒】・ 探究プロセスへの意識の向上
・ 複数の情報を検討し、自分の考えを形成する意識の向上
- 【教員】・ ICT端末を利点を生かした授業構成の共通認識の向上



リーディングDXスクール事業【実践事例】

千代田区立九段中等教育学校（東京都）【指定校】

九段探究プランを中核とした「まなびスパイラル」で情報活用能力育成の取り組み

具体的な取り組みの様子（3年 総合的な学習の時間における課題解決学習）

■探究サイクル

探究テーマ “Think Globally, Act Locally”

【課題の設定】

探究課題を設定する軸として地域と世界を往還可能な8つの「視点」を事前に用意。
（教育、文化、環境、食糧 etc...）

生徒は「視点」ごとにクラス横断的にグループを形成。

【情報の収集】

「視点」の理解にもとづき、地域の課題を調査。

連携する企業・行政等の外部機関を選定し、インタビューを実施。

【整理・分析】

「視点」にもとづき地域の課題解決案を作成

先行事例、ターゲット設定、事業詳細、予算規模、実施効果などを検討

【まとめ・表現】

校内でのポスター発表

複数のコンテストへ応募

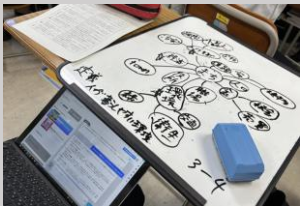
行政機関の担当職員からのフィードバック

提出アイデアの例：

「コンビニと連携したゴミ箱アプリの導入によるポイ捨て防止」
「神輿にGPTを搭載して混雑を緩和、伝統行事のDX化」

■情報活用の場面

生成AIを活用してグループごとに「視点」を定義づけ理解を深める



オンライン掲示板アプリを活用して情報を集約・共有



画像生成AIとオンラインデザインツールを活用してペルソナ像を可視化する



コラボレーションアプリを活用してグループのタスクを生徒自ら管理

OKPBL全体スケジュール

シ	タ	タ	タ	タ
タ	タ	タ	タ	タ
1	タ	タ	タ	タ
2	タ	タ	タ	タ
3	タ	タ	タ	タ
4	タ	タ	タ	タ

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千代田区立九段中等教育学校（東京都）【指定校】

【取組内容】 データの活用 アンケート実習 PBL

アンケートの計画・作成

アンケート実施・分析

立案
プレゼン資料の作成

プレゼンアップロード
データの提出

相互評価
リフレクション

情報科でのデータ活用の方法とPPDACサイクルのグループでの実践、数学科での統計の理論的な学習をもとに、総合的な探究の時間の基礎研究のスキルアップの課題に取り組むカリキュラムマネジメントの一環として実施

【コラボレーション課題】
卒業研究
数学科 統計
情報科
総合的な探究の時間



リーディングDXスクール事業【実践事例】

千代田区立九段中等教育学校（東京都）【指定校】

【取組内容】 校内DX 環境の整備



端末(SIM付)	システム	ネットワーク
R6更新	R6構築	R7更新
生徒端末更新 教員端末更新 (1台に集約) 業務用スマホ	校務システム構築 フルクラウド化 生成AI開発	安定化・高速化 機器・配線更新 BYOD整備

更新前	- 職員室内(各用途別端末)でのみ使用可能 - 成績処理、帳票発行機能のみ - オンプレミス環境（保守運用に手間、時間がかかる）
更新後	- 教員用端末から場所を問わず、高セキュリティ環境で使用可能 - 各種機能を統合、連携 (欠席連絡、保護者連絡、採点システム、文書起案、感染症システム、生成AI等) - 帳票電子化 - クラウド環境(リモート保守)